



西会津町議会議長 武藤道廣



西会津町長 薄友喜

慶春

明けまして、おめでとうございます。
町民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春を迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。また、日頃より町議会に對しまして多大なるご支援とご理解を賜り、深く感謝申し上げます。

新年明けましておめでとうございませう。
輝かしい平成30年の新春を町民の皆様とともに迎えることができましたことを心よりお慶び申し上げます。

私は、昨年7月9日の町長選挙において、町民の皆様をはじめ各方面の力強いご支援を賜り、町政を担当することになりました。私は、選挙を

通じて、住民本位の政治を基本に据えた「誠実で責任ある行政」「正確で結果を出す町政」を信条に、私利私欲を捨て、公平・公正な町政運営と、活気ある西会津町を取り戻すため本気で汗を流すことを訴えてまいりました。本年は、そのスタートとなる最も重要な年であります。重大な決意の下、町民の皆様にご協力をまいるました政策を一つ一つ

着実に実行していく覚悟であります。
今、本町の最大の課題は、何と云っても人口減少問題であります。この人口減少に歯止めをかけるため、内向きの町政運営を外向きに転換し、将来に向かつて夢と希望が持て、また、実現できる、魅力あるまちづくりに取り組むことが私に課された最大の責務であると考えております。そのためには、国、県とのパイプを最大限に生かすとともに、西会津町の応援隊を拡充し、次の施策を進めていきます。

①次世代を担う人材の育成と確保

持続的に発展する西会津町を創るには、教育による人づくりが重要であり、子育て支援の拡充を図るための保育料無償化などの各種施策を未来への投資として展開していきます。

②若者の夢を実現できる仕組みづくり

若い世代の定住や移住を促

③安心して暮らせる老後のために

超高齢化時代を迎え、生活環境や住民ニーズが多様化する中、老後の福祉問題の解決が高齢者の切実な願いであります。特に、国民年金で生活されている高齢者の皆さんが安心して利用できる福祉施設の整備が急務でありますので、現在策定中の第7期の介護保険事業計画の中で実現できるよう取り組んでまいります。

⑤ICTのまちづくり

現在の情報通信環境をさらに先進的に整備し、新たな産業と雇用の創出による人口流入を目指します。

④農林業と商工観光の振興

本町の基幹産業は農業であります。米やミネラル野菜、菌床キノコなどのブランド化

以上が年頭に当たっての町政運営の一端であります。これらを実現し推進することは、私一人で成し得るものではありません。町民の皆様のご理解とご協力があってこそ実現できるものであります。職員と一丸となり取り組んでまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

【議会の機能充実・強化】

昨年は、積極的な議会活動の推進や、開かれた議会の構築、議員定数の検討など、議会の活性化と改革を行ってまいりました。地方分権が進む昨今、自治体の役割や責任は大きく多様化しています。議会も監視機能の強化はもとより、第三の機能である政策提言の充実・強化が求められています。

【明るく未来に向け】

本年は「戊戌」です。干支の特徴は、「勤勉で努力家」とあります。勤勉と努力が素晴らしい成果を生み出すことを意味しています。

【協働のまちづくり】

私も議会は、この新しい年にあたり、町民の皆様と議会、町と議会の絆をしっかりとつなげながら、西会津町を誇りとし、「西会津町に住んでいて良かった」と真に喜びを実感できるような、魅力ある町づくりの実現に向けて今後も継続して努力し、町民の皆様のご協力を賜りますよう全力を尽くしてまいります。

【町民の代表として】

さて、町は、人口減少問題や少子高齢化など、さまざまな行政課題に対する施策を鋭意進めています。
町議会は、それらの施策をチェックする機関としての責務を果たすため、議論を重ね速やかに対応してきたところ

ととも斬新な発想を必要としており、旧来のまちづくりでは未来を切り拓いていくことはできません。人口減少・少子高齢化など、本町における多くの課題に対し、正面から向き合い、研修を重ね、町へ政策提言を行っていきたく

本年も町議会に對し、特段のご理解とご協力を賜りますよう、お願ひ申し上げますとともに、町民皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。